

令和4年度北九州市職員採用試験の変更点について

令和4年度より、以下のとおり採用試験制度を変更します。

1 技術職採用試験の教養試験をSPI3に全て変更し、受験しやすさが向上！

- ①上級・一般技術員Ⅰ区分等(土木Ⅰ、建築Ⅰ等)及び②初級・一般技術員にSPI3を導入します。
➢ 教養試験に替えて、公務員試験対策が不要なSPI3を技術職の試験区分全てに拡大し、公務員試験対策を行う時間的余裕の少ない理系学生や、民間企業を志向していた学生、UIJ ターンを含む早期転職を考える第2新卒の方など、技術職試験の受験しやすさを高めます。

2 上級採用試験(4月先行実施枠)に WEB 面接を導入し、受験負担を軽減！

- **行政ⅠC【プレゼン】**の面接試験を1回増やし、**WEB 面接を導入**します。
➢ 人物重視の採用を進めるため、面接対象者を増やすとともに、遠隔地居住者等の受験負担を軽減するため、**WEB 面接方式**で行います。
- **技術職(土木／建築ⅠC【プレゼン】)**を**行政職(行政ⅠC【プレゼン】)**に一本化します。
➢ 試験区分を一本化し、文系・理系にかかわらず、本枠で求める改革・変革意欲の高い人材像に合致した受験者を幅広く求めます。

3 初級等採用試験を人物重視に強化！

- 人物重視の採用を進めるため、上級等採用試験と同様、**面接試験を1回から2回**へ増やします。(一般事務員、一般技術員、消防士(航海・機関含む)、保育士、学校事務職員等全ての試験区分)

4 「衛生」区分の受験上限年齢の引上げ！

- 受験上限年齢を**30歳未満から35歳未満**に引き上げます。

5 就職氷河期世代向け試験の継続実施！

- 昨年度に引き続き、「**行政(就職氷河期支援)**」区分を**継続実施**します。

6 各試験区分の特性に応じた SPI3 の活用！

- SPI3 の導入拡大により、各試験の利便性等を向上しました。それに伴い、以下のとおり従来のWEBテスト方式から本人確認を必須とする方式に改めます。

| 試験区分 | R3 | R4 |
|-------------|----------|---------------------------------------|
| 行政ⅠC【プレゼン】 | WEBテスト方式 | WEBテスト方式(オンライン受検監督付)と テストセンター方式の併用 |
| 行政(就職氷河期支援) | 同上 | WEBテスト方式(オンライン受検監督付) |
| デジタル | 同上 | 基礎能力試験(ペーパーテスト方式) |
| 上級・一般技術員Ⅱ | 同上 | 同上 |
| 上級・一般技術員Ⅰ | | 同上 |
| 初級・一般技術員 | | 同上 |

※詳細は、本市職員募集ホームページにて、今後公表する試験案内等をご覧ください。